

- 熊本都市圏の公共交通を含む都市交通の実行計画として、熊本都市圏総合交通戦略を策定。
- 公共交通では、基幹公共交通軸強化、バス路線網再編、コミュニティ交通の拡充等を軸に、道路整備等とも連携し、利便性の高いネットワークの形成を目指す。

1. 計画の位置付け

- 都市交通マスタープランの実行計画とし、熊本都市圏総合交通戦略を11月に策定。

マスタープラン

H28.3策定済

名称	熊本都市圏都市交通マスタープラン		
区域	5市6町1村	計画期間	2016-2035
策定主体	熊本都市圏総合交通計画協議会		

実行計画

H30.11策定済

名称	熊本都市圏総合交通戦略		
区域	5市6町1村	計画期間	2018-2025
策定主体	熊本都市圏総合交通戦略協議会 (国、県、市町村、関係機関、交通事業者等)		



2. 戦略目標と施策

(1) 戦略目標

- 都市交通マスタープランの整備方針のもと、熊本地震も踏まえ戦略目標を設定。

公共交通	持続可能で利便性が高く、災害時に早期に機能復旧する公共交通ネットワークの形成
道路	都市圏内外の人流・物流、災害時活動を支援する骨格幹線道路網の形成
まちなか交通	高次都市機能を有する中心市街地等の拠点性・アクセス性及び防災性の向上

(2) 施策

- 戦略目標のもと、基本施策と連携パッケージにより、総合的な施策展開を実施。

①基本施策(抄)

- 「公共交通」、「道路」、「まちなか交通」の3つで基本施策を体系的に整理。

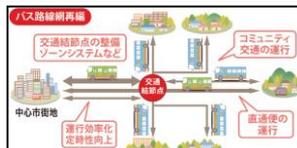
公共交通

- 基幹公共交通軸強化とバス路線網再編、交通結節点整備を一体的に位置付け。

基本施策	施策・事業名
■基幹公共交通の定時性、速達性、輸送力の強化	・市電の機能強化(連接車両の導入、延伸等) ・交通結節点の整備 ・空港アクセスの改善
■バス路線網の再編	・バス路線網の再編と交通結節点整備の検討、実施
■コミュニティ交通の拡充	・コミュニティ交通の導入
■公共交通の利用促進、防災力の向上	・電停改良、カーシェアシステムの導入、BCP策定等



基幹公共交通の機能強化



バス路線網再編



交通結節点整備(御代志駅前広場)

道路

基本施策
■2環状11放射道路網の形成
■交差点改良等による交通円滑化
■多核連携、防災機能向上等に資する道路整備
■基幹公共交通軸と一体となった道路整備

②連携パッケージ(抄)

- 基本施策を横断的に組合せ、相乗的に効果を発揮する施策を一体的に推進。

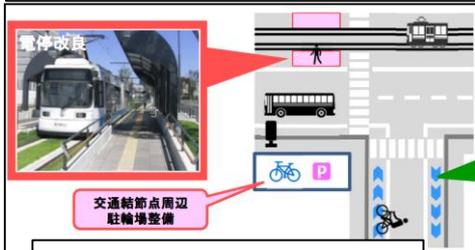
公共交通	✕	道路	✕	公共交通	✕	まちなか交通
------	---	----	---	------	---	--------

- 基幹公共交通の機能強化と一体となった道路整備を推進。

- 公共交通と自転車ネットワークの連携強化を推進。



交通結節点整備と熊本高森線4車線化とイメージ



市電と自転車ネットワークとの連携イメージ

3. 成果指標と進捗管理

- 平常時と防災の視点から成果指標を設定。計画期間の進捗状況等を管理。